

シンポジウム

現代文明の基層としての古代西アジア文明

西アジア文明学の創出2

古代西アジア
文明が
現代に
伝えること

2017年3月3日(金)・3月4日(土)

池袋サンシャインシティ文化会館7階会議室705

申込み
不要

入場
無料

先着 130 名。座席に限りがあり立席になる場合もございます。
参加者には予稿集を配付いたします。

主催：文部科学省科学研究費新学術領域研究「現代文明の基層としての古代西アジア文明」（領域代表：常木 晃）

共催：古代オリエント博物館（シンポジウム参加者は当日来館無料となります。）

プログラム

(講演2,3は英語でおこない日本語の通訳・解説がつきます)

9:30 開場
10:00-10:10 開会のあいさつ 月本昭男 (古代オリエント博物館館長)

セッション1：西アジアの古環境と人間

10:10-10:40 西アジアにおける環境動態：後期更新世以降の環境変動 安間 了 (筑波大学)
10:40-11:10 ザグロス山脈から贈られた石器素材 久田健一郎 (筑波大学)
11:10-11:40 ザグロスの先史時代遺跡調査から見たホモ・サピエンスの拡散問題 常木 晃 (筑波大学)
11:40-12:10 多元素同位体分析による古環境復元 丸岡照幸 (筑波大学)
12:10-12:30 セッション1に対するコメント 宮下純夫 (新潟大学)

12:30-14:00 昼休憩

セッション2：西アジアの政治・宗教・文化

14:00-14:30 西アジアにおける政教問題の系譜 柴田大輔 (筑波大学)
14:30-15:00 中世イスラーム世界における複数の古代とその統合 亀谷 学 (弘前大学)
15:00-15:30 イスラームの国々でプレ・イスラームの遺跡をまもること 谷口陽子 (筑波大学)
15:30-15:50 セッション2に対するコメント 中町信孝 (甲南大学)

15:50-16:10 休憩

16:10-17:10 講演1 世界史・イスラーム史のなかの古代西アジア文明 守川知子 (東京大学)

8:30 開場

セッション3：西アジアのパイロテクノロジーと食糧生産

9:00-9:30 イランとシリアにおける初現期の土器 黒澤正紀 (筑波大学)
9:30-10:00 西アジア先史時代における工芸技術：パイロテクノロジーの系譜 三宅 裕 (筑波大学)
10:00-10:30 西アジア文明の食糧基盤の形成： 本郷一美 (総合研究大学院大学)
家畜飼育の開始と家畜の東西への伝播
10:30-11:00 「古代の主食糧としての小麦」解明プロジェクト 丹野研一 (山口大学)
11:00-11:20 セッション3に対するコメント 前田 修 (筑波大学)

11:20-13:00 昼休憩

セッション4：西アジアの文字文化と社会

13:00-13:30 西アジアの文字文化と社会：その源流 山田重郎 (筑波大学)
13:30-14:00 西アジアにおける言語表記：その先進性と普遍性 池田 潤 (筑波大学)
14:00-14:20 セッション4に対するコメント 前川和也 (京都大学)

14:20-14:40 休憩

14:40-16:10 講演2 文明と犠牲：中東における考古学と遺産 デイヴッド・ウエングロー (ロンドン大学)

16:10-16:20 休憩

16:20-17:50 講演3 戦乱地域における文化遺産の保護と共同体の記憶の重要性 ティモシー・ハリソン (トロント大学)

17:50-18:00 閉会のあいさつ 常木 晃 (筑波大学)



文化会館 7 階会議室 705

電車

JR: 池袋駅東口から徒歩15分
東京メトロ有楽町線: 東池袋駅6・7番出口より徒歩6分
都電荒川線: 東池袋四丁目停留所から徒歩4分

お問い合わせ

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学人文社会国際比較研究機構西アジア文明研究センター
電話: 029-853-5441 e-mail: rcwasia@hass.tsukuba.ac.jp
<http://rcwasia.hass.tsukuba.ac.jp/kaken>

3月3日(金)

3月4日(土)